

平成25年度実質当初予算 教育委員会主要施策の概要

◎予算編成のポイント

- ・ 教育をめぐる様々な課題に対応するため、本県教育の総合的な指針である「石川の教育振興基本計画」に基づき、確かな学力の育成や教員の資質・能力の向上、いじめ対策など、必要な諸施策を積極的に展開する。

◎重点主要施策の概要

- 子どもたちの確かな学力を育成するため、学力向上に向けた中長期的指針である「いしかわ学びの指針12か条」の実践を進める。とりわけ、本県の課題である「活用力（知識・技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力）」の育成に向けた取組を充実する。また、高等学校においても、多様な進路ニーズに対応した教育の質の充実を図る。
- 引き続き、いじめを見逃さない学校づくりを進めるとともに、他人への思いやり、規範意識など子どもたちの豊かな人間性や社会性をはぐくむため、道徳教育や体験活動の充実などを図る。
- 今後、教員の急激な世代交代が進むことから、優秀な人材の確保・育成が大きな課題となっている。このため、教員制度改革会議を設置し、養成段階からの育成、現職教員の研修充実、ベテラン教員からの指導力継承を三本の柱とする新たな研修体制の確立に向けた検討を進めており、まずは、「いしかわ師範塾」を開講し、本県の教員志望大学生等を対象に、養成段階における実践的な指導力向上を図る。
- 金沢桜丘高等学校の改築に着手するとともに、県立学校の耐震化についても、引き続き、早期完了に向け計画的に進めるなど、教育環境の整備充実を図る。
- 本県の個性豊かな歴史と文化を物語る文化財を大切に保存するとともに、さらに次世代に継承させていくため、金沢城石川門の保存修理を完了させるほか、金沢城の調査研究成果を活用した魅力発信などに取り組む。
- ライフステージに応じたスポーツ活動の充実を図るため、県民総スポーツ運動の推進などに取り組む。また、より高いレベルの競技者育成を目指し、少年層の重点的な育成強化などの競技力向上対策に取り組む。

平成25年度実質当初予算 教育委員会主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
1 文化や風土を生かした、世界に通じる人づくり		
(1) 文化や風土を生かした教育の充実		
・ ふるさと学習の推進	2,000	④ ふるさとモット学び塾の開設 史跡や偉人ゆかりの地で行う現地講座、小中学校出前講座、講座のインターネット配信など
・ 新いしかわの里山里海学習の推進	1,500	里山里海学習リーダー教員の養成 24人
・ 海洋体験活動の実施	2,500	④ 小中学生を対象とした海洋での自然体験活動などの実施 130人→182人
・ いしかわ子ども自然学校の実施	5,322	推進体制の整備 ボランティア養成講座の実施、案内パンフレットの作成 個人参加型自然体験プログラムの実施 オールシーズンチャレンジ、サマーチャレンジなど
(2) 国際社会に対応できる実践的なコミュニケーション能力の育成		
・ 高校生の海外留学の促進	2,200	海外留学を希望する高校生への奨学支援 5人
・ 高等学校における職業英会話力の育成	2,500	海外赴任経験者による講話、工業・商業の専門用語などに対応した教材・指導法の開発など
・ 外国語指導助手の配置	210,865	高等学校等 44人
2 確かな学力をはぐくみ一人一人の個性と創造性を伸ばす教育		
(1) 確かな学力の育成		
・ いしかわ学びの指針12か条の推進	8,600	「学力向上プログラム」の推進 3,000 千円 推進チームの派遣、評価問題の作成、 教員向けフォーラムの実施 推進校の指定 4,600 千円 小・中学校 30校 (19市町) 読書活動の推進 1,000 千円 地区別読書活動推進講座の実施
・ 児童・生徒の課題発見力の育成	4,500	フィンランド教育関係者の招へいによるワークショップの実施 2,000 千円 討論型・探究型指導法の実践研究 2,500 千円 推進校の指定 小・中学校9校 高等学校2校
・ 小・中学校の基礎学力調査の実施	11,504	基礎学力の到達状況の把握と指導法の検証改善 実施校 公立の小・中学校全校 実施学年 小学校4、6年生、中学校3年生

平成25年度実質当初予算 教育委員会主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
・きめ細かな指導体制の充実	—	小学校1・2年生の35人学級の実施 小学校3・4年生の35人学級と習熟度別少人数授業の選択制の実施 小学校5・6年生の習熟度別少人数授業の実施 ④ 学習指導の充実を図るため、小中学校等に退職教員等を非常勤講師として配置
(2) 多様な進路ニーズに応じた高等学校教育の質の充実		
・いしかわニュースーパーハイスクールの推進	8,500	思考力・表現力・判断力等を備え、将来、国際社会で活躍できるリーダー的人材の育成 小松、金沢泉丘、七尾、金沢二水、金沢桜丘高等学校
・高等学校連携による教育力向上の推進	3,000	確かな高い学力と組織的な教育力に基づく進路実現のための実践研究 指定校 8校
・地域交流による高等学校の活性化	2,000	小中学校と連携した「わかる授業」の実践研究と地域貢献活動を通した学校活力の発信 指定校 7校
(3) 理数教育の充実		
・中学校における理科教育の充実	2,900	中学校理科教員実験力練成研修 1,400 千円 中学校理科教員の育成 80人程度 ④ 中学生サイエンスチャレンジの開催 2会場→3会場 1,500 千円
・いしかわ高校科学グランプリの開催	1,687	生徒の科学に関する興味・関心を高め、トップ層の応用力等を伸ばすための大会の開催
(4) キャリア教育の推進とガイダンスの充実		
・職業に関する専門教育の充実	3,000	④ 未来の職業人プロジェクトの実施 職業教育の専門性を生かした起業的教育活動の創出
・産業界と連携した人材の育成	4,500	専門高校（農業・工業・商業科）における生徒の長期企業実習、専門家による実践的指導など 高等学校 9校
・企業トップ講演会の開催	700	世界的規模で活躍する企業トップの講演の開催（2回）
・高校卒業予定者の就職対策の強化	4,186	就職支援アドバイザーの配置 2人 3,186 千円 就職基礎能力の強化 1,000 千円 外部人材を活用したワークショップの実施 就職支援連絡協議会の開催 上記の他 就職支援員の配置 18人分（公立分） (労働企画課計上 30,152千円)

平成25年度実質当初予算 教育委員会主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
(5) 特別支援教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・^新特別支援学校の授業実践力の向上 ・ 特別支援学校の医療等外部専門家との連携 ・ 障害のある生徒のインターンシップの促進 ・ 奥能登地域の特別支援教育の充実 ・ 特別支援教育の拠点化 ・ 通級指導の充実 	1,500 1,245 2,240 1,271 3,114 —	教材教具の開発制作力と個々の障害特性に応じた授業実践力向上に向けた実践研究 医療機関等と連携した指導・支援の実施 明和特別支援学校 行政、企業、学校等による総合的支援体制の整備 労働局、ハローワークと連携した雇用促進セミナーの開催など 教員の職業教育指導力の向上 就労ソーターの派遣 就職力育成トレーニング実習の実施 知的障害の生徒を対象とした合同実習 盲・ろう学校サテライト教室の設置 特別支援学校を拠点とした地域支援 小中高等学校等への専門相談員の派遣など ^新 教員の配置増による通級指導教室の拡大 41学級→47学級
3 豊かな人間性をはぐくむとともに、健康や体力の増進に努める、たくましい人づくり		
(1) 心の教育・道徳教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 道徳教育の充実 ・ 心の教育の推進 	7,000 8,415	^新 推進校の指定 小・中学校 19校→30校(19市町) グッドマナーキャンペーンの実施 親子の手紙の募集 子どもの生活リズム向上の推進など
(2) いじめ・不登校・暴力行為等への取組の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ いじめを見逃さない学校づくりの推進 	16,299	いじめ対応アドバイザーの派遣 5,000 千円 外部専門家等の派遣 ^新 いじめ問題対策チームの対応力向上研修 3,600 千円 県内全公立小・中・高・特別支援学校 ^新 いじめ問題フォーラムの開催、いじめ対策実践事例集の作成 1,500 千円 24時間対応いじめ相談テレホンの設置 6,199 千円

平成25年度実質当初予算 教育委員会主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
・ 学校におけるカウンセリングの強化	86,120	④スクールカウンセラー等の配置拡充 対象 小学校 29校→80校 中学校 90校(全校) 高等学校 6校→13校
・ 不登校児童生徒の学校復帰支援	11,521	やすらぎ教室の運営 8,521千円 スーパーバイザー(精神科医等)の配置 7教室 ひきこもりがちな児童生徒に対応する専門相談員の配置 市町の教育支援センター等への支援 1,500千円 ④自然体験わくわく夢塾の開設 1,500千円
・ 生徒指導体制の充実	17,737	生徒指導サポーターの配置 15,052千円 17人 生徒指導・発達障害サポートチームの県立学校への派遣 400千円 臨床心理士、精神科医等の専門家チーム 発達障害アドバイザーの派遣 5人 2,285千円
・ 家庭・地域でのいじめ・不登校対策の推進	1,700	④通学合宿の実施、いじめ・不登校等の未然防止講習会の開催 小学校単位PTA・公民館等 10団体
・ 携帯電話等によるネットトラブルの未然防止対策の推進	1,662	インターネット上のブログ等の巡視や有害サイト等の情報提供によるネットトラブルへの対応や未然防止 612千円 情報モラル教育指導資料の作成・配付 300千円 保護者向け啓発リーフレットの作成・配付など 750千円
・ 中学校1年生の不登校問題への対応に向けた少人数学級等の実施	—	35人学級と習熟度別少人数授業の選択制
(3) 豊かな社会性の育成・人権教育の推進		
・ 海洋体験活動の実施(再掲)	2,500	④小中学生を対象とした海洋での自然体験活動などの実施 130人→182人
・ いしかわ子ども自然学校の実施(再掲)	5,322	推進体制の整備 ボランティア養成講座の実施、案内パンフレットの作成 個人参加型自然体験プログラムの実施 オールシーズンチャレンジ、サマー・チャレンジなど
・ 人権教育の推進	7,715	社会教育における人権教育の推進 指導者の研修、啓発資料等の作成・配付

平成25年度実質当初予算 教育委員会主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
(4) 健康や体力をはぐくむ教育の充実		
・ いしかわっ子体力アップ推進プランの実践	499	全ての公立小中高等学校における「1校1プラン」の取組及び研究協議会の開催
・ 教職員や児童生徒の防災意識の向上	3,880	学校の危機管理マニュアルの点検・改善等のための専門家の派遣など
・ 栄養教諭の計画的配置	一	④ 小・中学校 55人→57人
4 時代の変化に対応した、魅力ある学校づくり		
(1) 教員の資質・能力の向上		
・ 教員研修制度改革の推進	1,500	教員研修制度改革会議の開催 ④ 教員指導力向上推進室の設置
・ いしかわ師範塾の開講	13,500	教員志望の大学生に対する実践的指導力養成コースの設置
・ 教職員研修の充実	74,858	初任者研修 初任者フォローアップ研修 教職2年目、3年目における学習指導研修 ライフステージ研修 教職6年目、15年目における経年研修 10年経験者研修 個々の能力・適性に応じた経年研修 管理職研修 主任等研修 ミドルリーダー研修（経験3年以上の主任等）など ④ 発達障害指導力向上研修 通常学級における発達障害のある児童・生徒に対する指導力の向上 校内研修サポート 校内研修を充実・活性化するための出前研修講座 指導改善研修 学習指導などを適切に行えない教員に対する研修 企業トップに学ぶ研修 企業経営者による講演の実施（2回）
・ 大学連携による教員の養成・資質向上	1,500	大学教授による実践的ゼミナールの開催（6講座）
・ 教職員健康保持対策の充実	52,354	公立学校教職員の人間ドック実施支援 定期健康診断、メンタルヘルス支援セミナー（2回：180人）の開催等 精神疾患による休職者の職場復帰訓練の実施

平成25年度実質当初予算 教育委員会主要施策の概要

◎ 主要事業

事 業 名	金 額 (千円)	説 明
(2) 教育環境の整備・充実		
・ 高等学校の施設設備の充実	1,786,392 (うち第1次3月補正 132,000)	金沢商業高等学校の整備 (H26年3月完成) 664,207 千円 構内環境整備、屋外運動場整備
・ 県立学校の耐震化の推進	1,108,918	金沢桜丘高等学校の整備 (工事着手) 867,185 千円 校舎棟、トレーニング場棟 (ほかに債務負担行為 1,607,000千円) 産業教育設備の整備 255,000 千円 (うち第1次3月補正 132,000千円)
・ 情報設備の充実	92,681	早期の耐震化完了を目指し計画的に実施
・ 理科教育設備の充実	68,330 (うち第1次3月補正 60,000)	宝達高等学校など6校の耐震補強・大規模改造工事 (ほかに債務負担行為 271,000千円)
・ 通学路の安全対策の推進	3,209	情報処理室パソコンの更新、校務用パソコンの更新など
・ 修学援助の充実 (育英資金特別会計)	362,829	理科実験器具等の整備
・ 特別支援学校への就学援助	190,616	通学路安全対策アドバイザーの派遣
5 学校、家庭、地域が連携・協力した、社会全体による教育力の向上		新規貸与枠400人 ・高校生一般貸与枠 250人 勉学意欲がある生徒の奨学金需用に的確に対応
・ 「いしかわ教育の日」の啓発推進	1,300	保護者の負担軽減
・ 家庭教育の充実	16,119	学校・家庭・地域社会の連携による教育の充実・発展 記念大会、タウンミーティングの開催など
・ 放課後子ども教室の設置支援	10,038	電話相談の実施、テレビ番組の放映など
・ 地域ぐるみで学校運営を支援するボランティア本部の設置支援	1,736	放課後・週末における学びや体験の場の提供 57か所(9市町) → 65か所(10市町)
・ 学校読書ボランティア活動の推進	800	学校支援ボランティアによる部活動支援や登下校の安全確保など 8市町、22本部 ボランティア養成講座の実施

平成25年度実質当初予算 教育委員会主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
・ 心の教育の推進（再掲）	8,415	グッドマナーキャンペーンの実施 親子の手紙の募集 子どもの生活リズム向上の推進など
・ 家庭・地域でのいじめ・不登校等の未然防止対策の推進（再掲）	1,700	④通学合宿の実施、いじめ・不登校等の未然防止講習会の開催 小学校単位PTA・公民館等 10団体
・ 携帯電話等によるネットトラブルの未然防止対策の推進（再掲）	1,662	インターネット上のブログ等の巡視や有害サイト等の情報提供によるネットトラブルへの対応や未然防止 612 千円 情報モラル教育指導資料の作成・配付 300 千円 保護者向け啓発リーフレットの作成・配付など 750 千円
6 学びの気運に満ちた生涯学習社会づくり		
・ 県民大学校の充実	37,543	教養・専門講座、「石川の博士」養成講座の開催など
・ ふるさと学習の推進（再掲）	2,000	④ふるさとモット学び塾の開設 史跡や偉人ゆかりの地で行う現地講座、小中学校出前講座、講座のインターネット配信など
・ 生涯学習情報システムの推進	734	生涯学習情報提供システム(あいあいネット)の運営
・ 図書館マルチ検索・予約システムの運営	18,913	県内公共図書館の横断的検索システムの運営など
7 文化財の保存・活用		
・ 金沢城石川門の保存修理（H26年3月完成）	100,000	附属左方太鼓塀の解体修理など
・ 金沢城の調査研究	17,854	金沢城の総合的な研究の推進 10,441 千円 城内の庭園遺構の確認調査 城内の石垣の特質、保存状況の調査 金沢城関連城郭等の調査研究に係る連絡会の開催 『金沢城編年史料（仮称）』の編纂など 基礎的調査の充実・発展 6,366 千円 金沢城下町の史料及び城内建造物等の調査など 資料収集デジタル化 1,047 千円
・ 金沢城の魅力発信	3,000	④スマートフォンによる金沢城・兼六園エリアでの情報提供 古絵図、古写真などを用いた歴史・文化情報の配信

平成25年度実質当初予算 教育委員会主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
・ 世界遺産登録に向けた取り組み	6,971	文化遺産学術調査委員会の開催 578 千円 学術的な考察を深めるためのテーマ別研究等 1,418 千円 未指定文化財の調査等に対する支援 975 千円 重要寺社建造物、辰巳用水保存管理計画改定 「石川県に世界遺産を」キャンペーン事業への支援 4,000 千円
・ ふるさと文化財調査の促進	1,034	市町の文化財建造物に関する調査など
・ 有形文化財等の保存	18,084	上時国家住宅の屋根葺替 那谷寺書院及び庫裏ほか2棟の屋根葺替 ● 喜多家住宅の部分修理 雄谷家住宅の屋根葺替 ● 中谷家住宅の部分修理 ● 小松天満宮美術工芸品の収蔵庫建設 ● 本多政長肖像画の修理 ● 能登の揚浜式製塩用釜屋の整備
・ 伝統的建造物群保存地区の保存	14,621	金沢市伝統的建造物群保存地区 加賀市伝統的建造物群保存地区 輪島市伝統的建造物群保存地区 ● 白山市伝統的建造物群保存地区
・ 史跡名勝天然記念物の保存	9,530	大聖寺城跡等の調査 ● 上山田貝塚の保存修理 ● 舟岡山城跡等の調査 ● 松波城跡の調査 ● 砂子坂道場跡等の調査 ● 赤藏山の保存修理など
・ ふるさと文化財の整備・活用	20,149	金沢湯涌江戸村の整備 鳥越城跡附二曲城跡の整備 真脇遺跡の史跡公園整備 九谷磁器窯跡の整備 加賀藩主前田家墓所の環境整備
・ 埋蔵文化財発掘調査の促進と公開・活用	521,669	埋蔵文化財緊急発掘調査の促進 517,542 千円 古代ふれあい体験の促進 4,127 千円

平成25年度実質当初予算 教育委員会主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
8 ライフステージに応じたスポーツ活動の充実		
(1) 県民のスポーツライフの充実		
・ 県民総スポーツ運動の推進	6,694	いしかわ302スポーツ運動の推進など
・ 広域スポーツ支援センター事業	8,468	クラブマネジャースキルアップ講習会、 スポーツ情報ネットワークシステムの運用など
・ 県民スポーツ・レクリエーション祭の開催	5,075	種目別大会やニュースポーツ体験広場の開催など
(2) より高いレベルの競技者育成をめざした取組の充実		
・ 競技力向上対策	219,700	国体選手等の育成強化 基礎強化・重点強化・指導者養成、一貫指導ジュニア 育成、科学トレーニングの実施など 中学生・高校生選手の育成強化 強化練習や遠征合宿の実施など
・ 運動部地域指導者の派遣	2,681	地域指導者の中・高等学校運動部への派遣 中学校29人、高等学校19人
(3) スポーツ施設の整備・充実		
・ スポーツ施設のリニューアル	315,402	西部緑地公園陸上競技場 278,695 千円 第1種競技場公認の継続、Jリーグホームスタジアム への整備 石川県立野球場 36,707 千円 内野席の一部取替、内野スタンド防水工事